

掃除、洗濯などは自分たちで

11月7日～11日に生活リズムの改善と学習習慣の定着を目的とした通学合宿が行われ、小学6年生27人が共同生活を体験しました。



国学院短期大学の学生ボランティアに教えてもらいながら、毎日60分勉強しました。

勉強はしっかりと

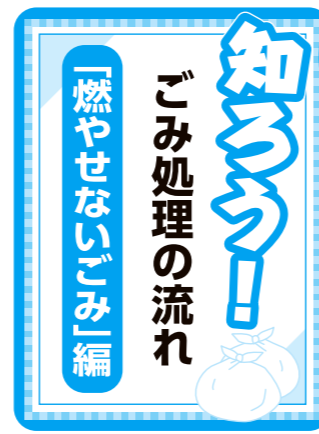


オン・ザ・ライス選手権開催

自分たちでメニューを考え、食材調達・調理した丼を披露しました。

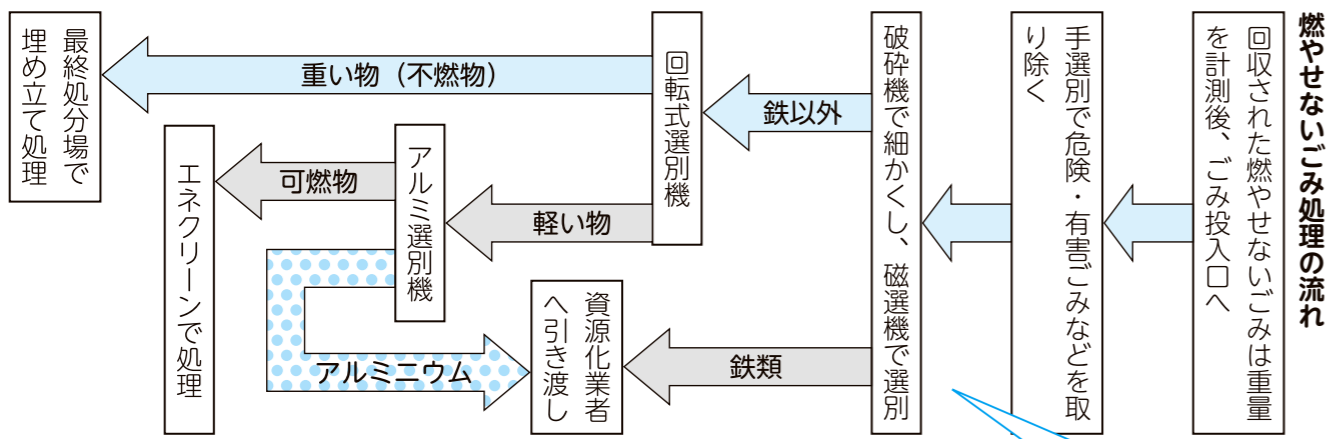


最終回



第4回は『燃やせないごみ』についてご紹介いたします。
燃やせないごみは、主に金属やガラスなど、燃やすことができないごみです。
誤って危険・有害ごみや処理困難物を燃やせないごみとして出している例があります。ごみの正しい分別にご協力ください。(左表参照)

間違えやすいごみの分別	
燃やせないごみ →水色のごみ袋 ○茶碗などのセトモノ ○コップなどのガラス製品 ○鍋や包丁などの金属製品 ○アルミホイル ○電球 …など 	危険・有害ごみ →資源ごみステーションにある専用ボックス ○ライター ○蛍光管 ○スプレー缶 ○電池類 ○水銀体温計、血圧計 …など
処理困難物 →それぞれの受け入れ先へ ○消火器→(株)松葉へ ○タイヤ、バッテリー、廃オイル →自動車整備工場やガソリンスタンドへ ○テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機、エアコン →(株)松葉や対象家電の購入先・買替先 …など	小型家電 →役場で無料回収しています ○電話機 ○電子レンジ ○掃除機 ○パソコン …など これらは回収対象外です ・テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機、エアコン ・パソコンのモニターのみ ・スピーカー



なぜ細かく砕くの？
 わざわざ破砕機にかけて細かくするのは、処理に手間が掛かるように思われるかもしれませんが、しかし、細かくすることで資源を取り出しやすくできるほか、体積が小さくなり、省スペースで埋め立てることができます。

困っています
 燃やせないごみの中に、ライターやスプレー缶が混ざって捨てられていることがあります。これらが入ったまま破砕機にかけてしまうと、爆発し、作業に支障が出てしまったり、機械が故障する原因にもなります。事前に作業員が取り除きますが、多くのごみが搬入されるため、とても大変な作業です。

燃やせないごみを「お家のポイント」
○小型家電の無料回収を利用しましょう！
 役場では小型家電の無料回収を行っています。無料回収された小型家電は、資源物として金属を再利用します。ごみの減量化と資源化にご協力ください。(回収ボックスは役場庁舎1階ATM横に設置中)

■問合せ：住民課住民活動グループ ☎76-2130